



もっと誇れる群馬

～「群馬の地酒」で楽しい、幸せな時を～

地域科学研究所では、高崎市および群馬県の歴史や民俗、現状の問題や課題について学び考えていく「地元学講座」を開催してします。今年度の第1回は、清水大輔氏（群馬SAKE TSUGU 代表）を招き、「群馬の地酒」について話していただきます。

<講師メッセージ>

私が群馬県庁職員として出会った「群馬の地酒」は、群馬が誇れる魅力的なものでした。各地域で造られている日本酒を「地域の酒＝地酒」と言います。単なるお酒ではなく、群馬の人の手によって群馬で造られている「群馬の地酒」。日本の伝統的なお酒として古くから造られてきた日本酒ですが、各酒蔵では毎年、技術の研鑽、チャレンジングな取組が行われ、進化しています。群馬県内の酒蔵による切磋琢磨によって、「群馬の地酒」は年々美味しくなっていて、全国、世界で高い評価を受けています。その誇らしい事実を、県外の人よりも地元群馬の人の方が知らないかもしれません。

幅広い味わいが魅力の「群馬の地酒」。オススメの飲み方なども御紹介しながら、地元「群馬の地酒」を知って、笑顔溢れる幸せな時を過ごしていただきたいです。「群馬の地酒」をテーマに、もっと群馬を誇らしく、好きになっていただける機会になればと思っています。



【講師紹介】



清水 大輔（しみず だいすけ）

群馬 SAKE TSUGU 代表

群馬県前橋市生まれ。前橋高校、新潟大学経済学部卒業、一橋大学大学院経済学研究科修了後、群馬県庁に入庁。産業経済や福祉分野に15年従事する中で、地酒振興の担当になり、その魅力に引き込まれる。その後、県庁を退職し、令和元年に「群馬SAKE TSUGU（さけつぐ）」を創業。YouTubeライブの配信など「群馬の地酒」に関する情報発信や、イベントの企画・運営を行っている。

<https://www.gunma-saketsugu.jp/>

【日時】令和5年7月20日（木）16:00～18:00

【場所】高崎経済大学 図書館ホール（図書館1階）

Zoomによるオンライン同時配信有

【受講料】無料

【定員】会場 50名、オンライン配信50名（ともに先着順）

【申込み】申込フォーム（QRコード参照）、Eメール、はがき、FAXのいずれかで、①氏名（ふりがな）②郵便番号・③住所・④電話番号・⑤E-mailアドレス（ない場合は記載不要）、⑥参加方法（会場/オンライン）を明記して事務局までお申し込みください。

締切：7月13日（木）

【問合せ】高崎経済大学 地域科学研究所 事務局：研究グループ研究支援チーム

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

TEL：027-344-6267 FAX：027-343-7103 E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp

申込フォーム

